

2020年4月20日

有機JAS認証事業者様

株式会社 **ACCIS**
代表取締役 塩田 彦隆

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）感染拡大に伴う対応

日頃から有機JAS制度の円滑な運用にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。この度のCOVID-19感染拡大の影響により、有機JAS認証事業者における年次の実地検査（継続検査）に対する計画について、農林水産省からの見解を考慮し、認証機関として以下の通りの対応といたします。【適用日:2020年4月20日より次回対応通達日まで】

1. 基本方針

- ・ 基本的に国の方針「外出自粛」を感染予防の視点から考慮し、5月6日までは移動を伴う実地検査を自粛します。但し、栽培作業の計画や繁忙の状態などにより検査の日程調整に影響が及ぶ農場に対しては別途相談を受けます。
- ・ 5月7日以降については、状況を鑑み、以下の対応を行います。
- ・ 今後の状況を鑑み、検査計画を行います。2020度の申請書を未提出の方は至急、通常の申請書をご提出ください。

2. 検査員の対応

- ・ 事態の収束を迎えるまで、現地検査に派遣する検査員は「マスク着用」での検査を実施いたします。
- ・ 農場側のご対応も「マスク着用」にご協力を宜しくお願い致します。

3. センター本部の対応

- ・ センターの営業時間を短縮いたしております。AM:10:30~PM:16:00
- ・ ご不便をおかけいたしますが、宜しくご協力をお願い致します。

4. リモート検査の運用について（対象：2年目以降）

- ・ 現地検査での接触リスクの最小限化を目指し、申請者と検査員の間でインターネット回線等を利用して、パソコンや携帯電話等による、音声、画像及びデータの共有による「リモート検査」により、継続検査の確認を行うことが認められました。
- ・ リモート検査を実施するにあたり以下の条件があります。

- ・ 通信環境を整えていただきます（インターネット会議ソフト「ZOOM」のインストール）
- ・ 通信機器の円滑な操作が求められます（可能な限りリアルタイムに書類の確認を行います）
- ・ 事前の資料提出が必要です（次頁参照）
- ・ 検査費用は、通常料金です。交通費の請求はありません。（通信費は、自己負担です。）

<リモート検査の対象外の例>

- ・ 新規申請事業者・追加申請（圃場、施設等）がある事業者
- ・ 圃場数が多い（離れたところにある・点在している）
- ・ 外部委託先等が複数ある
- ・ 前回重大な指摘事項が検出された事業者
- ・ 通信機器及び通信環境の整備に十分な知識を有しないと判断された場合

【リモート検査に必要な事前提出書類】

- ・ 「リモート検査」は、別紙申込書がありますので、センター本部へご連絡ください。
- ・ 通常の申込書の他に以下の書類の提出が必要となります。

◆（例：有機農産物の場合）※検査の1か月前までに提出完了

- ① 品目ごとの生産行程の検査に関する記録一式（格付記録他）
- ② 品目ごとの格付記録すべて（収穫から出荷のトレースができる書類）
- ③ （格付品の）出荷記録・有機JASマーク管理記録
- ④ 圃場ごとの栽培日誌の一部（播種日・定植日・資材投入日のわかるもの）
- ⑤ 使用資材一覧（過去1年分：肥料・土壌改良資材・その他の資材・農薬）
- ⑥ 外部委託先の点検の記録（作業伝票・報告書等）
- ⑦ その他上記以外に検査員が要求する書類

5. 実地検査の延長について

- ・ 年次の実地検査を行う期間について圃場確認も含めて6か月まで延長することが認められました。
- ・ 但し降雪による延長はできませんのでご注意ください。

<問い合わせ先> 受付時間 AM:10:30~PM:16:00

株式会社 ACCIS

電話：011-375-0123 FAX：011-375-0193 メール：top@accis.jp

担当：五十嵐